

「女性が働きやすい医療機関」 令和5年度認証医療機関



伊賀市立上野総合市民病院

院長 田中 光司

1

伊賀市立上野総合市民病院



許可病床数 : 281床

稼働病床数 : 234床

うち一般病床 194床

うち地域ケア病床 40床

【指定等】

- ・災害拠点病院
- ・地域医療支援病院
- ・三重県がん診療連携病院
- ・臨床研修病院(基幹型)

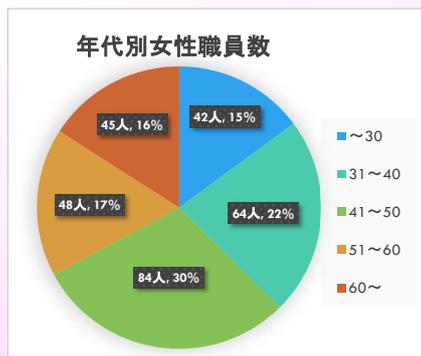
2

伊賀市立上野総合市民病院

職員数 : 384人 (正規職員、会計年度任用職員 含む。)

うち女性職員 283人 73.7%(283人/384人) うち女性看護師 59.4%(168人/283人)

	職員数	うち女性	うち男性
医師	25	1	24
看護師	184	168	16
介護福祉士等	38	30	8
薬剤師	10	4	6
放射線技師	10	3	7
臨床工学技士	8	1	7
臨床検査技師	14	7	7
管理栄養士	4	4	0
PT、OT、ST	15	5	10
事務職員ほか	76	60	16
	384	283	101



3

伊賀市立上野総合市民病院

看護師の離職率

	(全国・県平均との比較)					
	正規雇用離職率(%)			新規採用者離職率(%)		
	当院	全国平均	三重県平均	当院	全国平均	三重県平均
令和3年度	4.3	11.6	10.8	0.0	10.3	6.6
令和4年度	7.1	11.8	11.2	0.0	8.1	10.3
令和5年度	8.0			0.0		

4

1. 取り組んでいること

- ①ワークライフバランスの充実(休暇制度の充実)
- ②キャリアアップ支援
- ③看護師負担軽減
- ④男性育児休業の取得推進

など

5

1. 取り組んでいること

①ワークライフバランスの充実(休暇制度の充実)

- ・不妊治療休暇(有給)・・・年5日、高度な治療を行う場合10日
- ・妊娠疾病休暇(有給)・・・1つの妊娠で14日以内
- ・子の看護休暇(有給)、配偶者出産休暇(有給)、
育児参加のための休暇(有給)、産前産後休暇(有給)、
部分休業(減給)・・・小学校入学前まで
- ・短期介護休暇(有給)、介護休暇(減給)

6

1. 取り組んでいること

②キャリアアップ支援

- ・認定看護師や特定行為研修の研修経費の負担
- ・資格取得講習時は、出張扱い
- ・院外研修への参加費や交通費の負担
- ・学会参加時の参加費や交通費の負担
- ・資格等取得費用助成金交付要綱を制定
- ・大学等への進学にも相談可

7

1. 取り組んでいること

③看護師負担軽減

- ・シーツ交換の業務委託化
- ・臨床検査技師による病棟採血の実施
- ・臨床工学技士による手術室の補助実施
- ・病棟薬剤師の配置
- ・医療事務補助員の病棟への配置
- ・手術室清掃の業務委託化

8

2. 今後の取組み

①職員の声 ～現状で「良い」と感じるところ～

- ・生理休暇が取得できる
- ・男女ともに子の看護休暇に理解がある
- ・子どもや介護に対する多様な働き方がある
- ・男女平等に働いている
- ・体調を気にかけて声をかけてくれる

11

2. 今後の取組み

②職員の声 ～現状で「必要」と感じること～

- ・中学校就学前までの短時間勤務制度
- ・夫(病院外)の育児休業が取りやすい環境
- ・各種休暇制度が気兼ねなく取得できるよう必要な人員の充足
- ・託児所の年齢制限を無くしてほしい
- ・建物が古いので清潔感のある環境
- ・小学生の子どもが体調不良の際に職場でみれる場所の整備

12

2. 今後の取組み

③職員の声 ～その他の困りごと～

- ・育児休業復帰時などに夜勤の割り当てがある
- ・入院や急変など、突発事象に対応するため定時に退勤できないことがある
- ・独身や子どもがいない職員が子育て世帯をフォローしたことに対するリフレッシュ休暇や手当の創設
- ・もう少しフォローで働きたいと思っても当直などの制限で入れないこと

13

2. 今後の取組み

こういった声を参考により働きやすい環境整備に努めたいと考えています。

14

ご清聴ありがとうございました



伊賀市立上野総合市民病院